

JAPAN CERTIFIED PACKAGING PROFESSIONAL CLUB



日本包装専士会
JCPC

平成29年度アカデミーキャンパス

「包装と物流の未来と動向」



平成29年8月4日(金)

13時00分～16時40分 (受付開始12:30)

亀戸文化センター第3研修室(カメラプラザ6階)

主催：日本包装専士会

後援：公益社団法人日本包装技術協会

協賛：日本包装管理士会

★セミナーのご案内★

日本包装専士会は、包装技術者の研鑽と懇親を目的として、研修会やセミナーの開催、コース別研修会実施等の活動を行っています。この包装技術セミナーは、国内外の激しい社会情勢の変化に柔軟な対応をすべく課題の共有化とコミュニケーションを図り、包装技術に携わる方々に広く公開して共に学習しようとの趣旨で毎年開催しています。

包装を取り巻く環境は、地球環境保護、食の安全と安心、IT情報革命、流通の変化、生活形態の変化等、幾多の課題に直面しております。

今セミナーでは、亀戸駅隣接の亀戸文化センターにて2つのテーマの講演会を開催します。

日本包装専士会セミナー・キャンパス委員会

★プログラム★	
時間	テーマ・講師
13:00～ 13:10	開会挨拶 日本包装専士会会長 安原 明世
テーマ1 13:10～ 14:40	『ヒューマンセンタードマーケティング』 ～触動作センサーを活用した「使いやすい」パッケージの開発システム～ 講師：大日本印刷株式会社（人選中） 触動作センサーにより製品使用時の指への接触力や加速度を指腹の感覚を阻害することなく計測し、DNPの解析ソフトウェアを用いて解析することで行動プロセスを数値化、より使いやすい製品開発の御提案をします。
14:40～ 15:00	休憩
テーマ2 15:00～ 16:30	『～天気予報で物流を変える～ 需要予測の精度向上・共有化による省エネ物流プロジェクト』 講師：一般財団法人日本気象協会 事業本部防災ソリューション事業部 <商品需要予測プロジェクト> プロジェクトマネージャー 本間 基寛氏 気象予測を活用した商品の需要予測情報を各社で共有することで、売れ残りや作りすぎなどの「食品ロス」の削減や売れ切れなどの販売のチャンスを逃す「機会ロス」の削減、返品・返送や配送に係わる二酸化炭素の排出量削減に繋がった事例を御紹介します。
16:30～ 16:40	閉会挨拶 日本包装専士会セミナー・キャンパス委員会委員長 島田 道雄
	移動
17:00～ 19:00	交流会

※1：受付は12:30より開始します

※2：閉会后、交流会会場に移動します

※3：講師および講演内容は予定となります

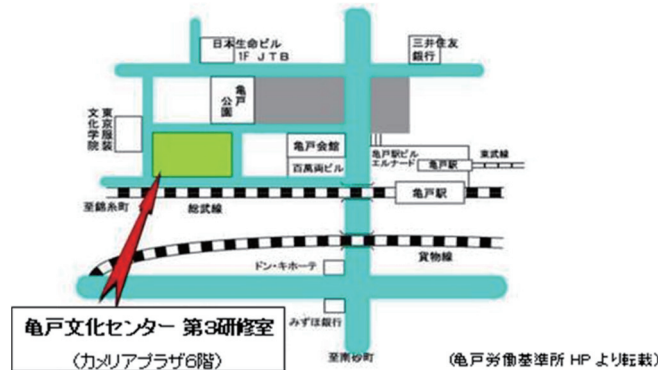
開催日 平成29年 8月 4日 (金)

開催時間 セミナー13:00 ~ 16:40 / 交流会17:00 ~ 19:00

会場 亀戸文化センター第3研修室

東京都江東区亀戸2-19-1 カメラプラザ6階 電話 03-3644-8111

交通 JR総武線各駅停車/東武亀戸線 亀戸駅北口下車徒歩2分



対象 日本包装専士会会員、日本包装技術協会加盟会社社員、JPI関連団体会員

本テーマに興味をお持ちの方なら、上記以外のどなたでも参加できます。

受講料 受講のみ：3,000円 / 受講および交流会参加：5,000円

日本包装専士会会員は受講料1,000円割引

定員 48名 (先着順)

応募締切 定員になり次第締め切ります

申し込み方法 次の方法でお申し込み下さい (担当：包装技術セミナー係 及川 英之)

電子メール hideyuki_oikawa@agf.co.jp

問い合わせ 03-5338-6850 / 080-3342-5729

支払い方法 次の方法でお支払い下さい

1. 銀行振り込み

銀行名 三井住友銀行東京中央支店 (店番号015)

口座番号 (普通) 3173326

口座名 日本包装専士会

2. 当日受付 受付で領収書と引き換えに現金にてお支払い

交流会セミナー終了後、講師を囲んで交流会を開催致します (参加費 2,000円)

ご参加の方々へ

《お断り》

1. 配付資料は事前に電子メール等にて配布します

2. 参加者以外の方には資料を配布致しません

3. 受講料の払い戻しは致しません

4. 申し込まれた方がご都合の悪い場合、代理の方の受講は差し支えありません

《領収書》 領収書は当日受付にてお渡します

1. 請求書が必要な方は、申し込みの際にその旨をお書き添え下さい